



報道関係各位

2019年11月27日

株式会社すかいらーくホールディングス

テイクアウト・レジ袋をバイオマスプラスチックに変更 ～環境に配慮し、植物(サトウキビ)由来の原料に～ 2020年以降、カトラリーや弁当容器も順次切り替え

株式会社すかいらーくホールディングス(本社・東京都武蔵野市、代表取締役会長兼社長・谷 真、東証一部:証券コード 3197)は、2019年12月より、すかいらーくレストランズ全店(ガスト、ジョナサン、バーミヤン、夢庵等)で、テイクアウト・レジ袋を石油由来から環境に優しいバイオマスプラスチックに変更します。

当社は、プラスチックごみの不適切な廃棄が世界的に深刻な環境問題となる中、日本全国に店舗を展開するレストランチェーンとしてその削減に取り組むことが社会における重要なステップになると考え、昨年12月より使い捨てプラスチック製ストローの使用を順次廃止し、2019年7月末でグループ全店の廃止を完了いたしました。

次のステップとして、テイクアウト・レジ袋を石油由来から環境に優しいバイオマスプラスチックに順次変更します。バイオマスプラスチックとは、生物資源(バイオマス)から作られた合成樹脂で、このたび導入する素材は、植物由来(サトウキビの絞りカス)の原料から作られています。石油由来からバイオマスプラスチック100%へ変更することで、CO₂排出量を約180t/年、約60%削減することが可能となります。その後も段階的に環境に配慮した素材への切り替えを行っていきます。

【切り替えスケジュール】

2019年12月	テイクアウト・レジ袋 バイオマスプラスチックに順次切り替え
2020年2月	テイクアウト・宅配用 カトラリー(スプーンやフォーク) バイオマスプラスチックに順次切り替え
2020年 中旬 以降	テイクアウト・宅配用 弁当容器 環境に優しい素材に順次切り替え

すかいらーくグループは、事業を通じたSDGs(持続可能な開発目標)への貢献を重要課題と位置づけ、サステナビリティと社会価値増大を実現するため、さまざまな取り組みを行ってまいりました。今後も安全・安心な食の提供を通じて地域社会に貢献するとともに、地球環境保全にも積極的に取り組みます。

【企業情報】

商号 : 株式会社すかいらーくホールディングス(SKYLARK HOLDINGS CO., LTD.)
代表者 : 代表取締役会長兼社長 谷 真
事業内容 : フードサービス事業全般、その他周辺事業
上場市場 : 東京証券取引所第一部(証券コード 3197)
グループ店舗数 : 国内グループ 3,183 店 海外を含む 3,242 店 (2019 年 10 月 31 日現在)

【報道関係者のお問い合わせ先】

株式会社すかいらーくホールディングス CEO オフィス
広報担当:横田、北浦 TEL:0422-37-5310 E-MAIL: pr@skylark.co.jp

本リリースは、ステークホルダーの皆様にご覧いただき、当社の商品・サービス等の情報提供を目的としたものであり、当社株式への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定については、皆様ご自身のご判断により行われるようお願いいたします。当社は、サービスの提供を予告なく、中止・変更することがあります。